

2018年度 後期授業評価アンケート顕彰科目担当教員コメント

教員名	河野 清美
顕彰科目名	相談援助実習指導Ⅱ7
<p>●授業運営において工夫されている点</p> <p>ゼミでは毎回配布するレジュメに「今日の一言」を文頭に入れています。</p> <p>これは学生が自分の身近に起こった出来事や人に話したいと思ったことを、発表する体験と現場や実習でコミュニケーションを図る手立ての1つとし、学びの場・訓練の場と考え取り組んできました。そこでの発表は、学生がそれぞれの良さを見つけだし相談援助に取り入れられるように、また自分以外・人・社会に気づき、社会福祉とは何かということに「気づくこと」を意識させるようにしました。</p> <p>一人ひとりの考え方を大切にし、他人との違いやゼミ全体として実習に取り組むテーマを見つけだす手段として活用しています。</p> <p>教員もアドバイスはしますがゼミの一員として学生と同じ目線で問題に取り組みました。</p>	
<p>●今後取り組んでいこうと考えておられることなど</p> <p>今後も先輩先生方の授業方法や取り組みを学びながら、実習テーマをしっかりと意識させ、24日間の実習で学ぼうとする気持ちが、維持できるような授業にしたいです。</p> <p>間違いや失敗をポジティブに受け止め、次のステップへ展開できる知識・技術を、それを見極める価値を身につけて行ける学びや今以上に発言の場も作りたい。</p> <p>そして学生たちとの距離感を大切に時代の流れも取り入れた、相談援助のあり方が学べる授業の展開を進めたいと思っております。</p>	